

2020年度学校評価		運営に関するもの	具体的評価項目および指標	取り組みと成果	評価(5段階)	
II 園運営に関するもの		(1)組織運営			自己評価	関係者評価
		①園長のリーダーシップ	本年度の重点目標を明確にする	入園に際して、重要事項説明書により園長が保護者に	4	4
		②園運営目標・方針	教職員に理事会決定事項、園の諸規則の周知徹底	説明を行い、保護者より同意印をもらう。	4	
		③教職員の適性配置と運営への協力意識	経験・能力に応じてバランスよく配置 補助者との協力	経験を重ねた教員が多数いるため人材には不足しない	4	
		④園務分掌等の連携	経験・能力に応じてバランスよく園務を担当する	どの分野でも園務を遂行することができる	4	
		⑤会議の運営と位置づけ	内部会議は園長の責任のもと主任が主導する。	円滑な会議運営がなされている	4	
		⑥職員同士の人間関係	基本的に全教諭参加 相互に忌憚なく意見が述べられる 相互に協力する	職員間のコミュニケーションが円滑になされるよう配慮し 先輩は後輩に優しくかつ丁寧に指導する	4	
	(2)研究・研修	①研修の組織・計画・実施	園長の責任のもと、教諭会で協議して立案・実施	今年度はコロナ禍感染拡大防止に対応するため、園外研修	4	—
		②園内研修	全職員が参加する	は、すべて中止した	4	
		③保育実技研究	各教諭が必要とする実技研修に派遣する	したがって、研修は園内のみ	—	
		④園外研修への参加	所属するキリスト教保育連盟や県私幼協・神私幼連の研	他の教員の意見を聞くことができる	—	
		⑤研修成果の共有	修に、積極的に参加 研修レポートの提出、教諭会で伝達を行う		—	
	(3)安全管理	①安全計画の立案	新型コロナウイルス感染拡大防止対策	三密を避ける 行事への配慮 保育時間の検討	5	4
		②防災設備の点検	防災設備の点検と補修改善	遊具・機器の安全点検を定期的実施	5	
		③危機管理体制の整備	緊急事態宣言発令への対応	国・兵庫県・神戸市からの情報に迅速に対応した	4	
		④安全指導の工夫改善	園児対象の防災訓練を毎月実施	毎月避難訓練(火事・地震・不審者侵入)を行う	4	
		⑤家庭との連携	災害に対する園の取り組みについて周知	防災のために設置された器具備品について保護者が	4	
		⑥関係機関との連携	警察・消防署・セキュリティ会社との連携および防災の 指導を受ける	よく知っている。災害時の対応についても理解している	4	
	(4)保健管理	①保健計画の立案	新型コロナウイルス感染拡大防止対策をメイン課題とする	毎朝検温して登園 三密を避けた保育を実施	4	4
		②健康管理能力の育成	キンダーカウンセラーによるコロナウイルスに関する指導	コロナに負けない心と身体について話をきいた	4	
		③食事・手洗い・うがい等衛生管理の改善	家庭と連携する	検温・手指の消毒・マスク着用が定着	4	
		④屋外・室内の保健管理	園で指導できる衛生管理の充実	空気清浄機/非接触体温計を各部屋に設置 食事はテーブルに飛沫防止アクリル板を立てる	4	
	(5)地域との連携	①園情報の発信	HPにより園情報やブログを発信	入園情報・転園選びは殆どHPを見ている	4	4
		②地域行事への精選協力	地域行事のうち園の教育方針に沿ったものには会場提供	地域・小学校行事はすべて中止	—	
		③保・幼・小との連携	近隣の保育園・幼稚園・小学校と情報を共有する	入学する小学校との連絡は丁寧に行われている	4	
		④卒園生との連携	卒園生名簿により連絡し、同園会を毎年開催	同園会は新小1と6年生のみを招待。約40人が参加した	4	
	(6)施設・設備	①保育環境の整備	4月の入園前時期に環境整備をおこない新年度に備える	狭小な園庭、教室の現況を生かして教育・保育に相応しい	4	4
		②施設整備と管理	建物の老朽化した部分に気をつけ、補修、取替え、新設など 速やかに行う	環境にするきめ細かい配慮工夫をしている 移動可能な鉄棒・平均台など新規に設置	4	
	(7)情報管理	①公文書の收受・保管	全ての文書は園長管理のもと安全に收受・保管されている	保存期間の決められた文書は規程を遵守する	4	4
		②個人情報管理・保護	個人情報の収集は目的を明らかにして行い、第三者への 開示はしない。管理は厳重に行う	プライバシーポリシーを明らかにしている	4	
		③情報収集		必要な情報を積極的に収集する	4	

評価(5段階)

5 極めてよい

4 良好である

3 概ね良好であるが一層の努力を期待する

2 問題がある

1 著しく問題がある